

もとやま 社協だより

特集

吉野小学校 福祉教育 (P2)

「言葉で伝える事の大切さ」



もくじ

- 2 福祉教育「言葉で伝える事の大切さ」
- 4 デイサービス長老大学
- 6 本山町訪問介護事業所
- 8 クローズアップ町民
橋本 和明さん「私が・本山・住む理由」
- 9 赤い羽根共同募金
- 10 紙芝居サークルもとやま
「厚生労働大臣より感謝状」
- 11 職員紹介/老人クラブ
- 12 輝け!もとやまっ子/法人後見

2020.3

Vol.78

本山小学校紙芝居

大切さ

出来ましたー！

どう？分かる??

大きさ違うね～



折るの難しかった！

紙パックの違い、言われな分からなかった～

身近な中にあるユニバーサルデザインを実際に手にしたときには興味津々にモノに触り理解を深める姿もありました。
体験では、全員がアイマスクをした状態で折り紙を折り、視覚情報がないと見本通りに説



対象は、小学校3・4年生で障害ってなに？知っていること？などの質問に積極的に手を挙げ発言をしてくれました。

1月18日吉野小学校人権参観日に本山町社協が福祉教育を実施しました。今回のテーマは『視覚障害を理解する』という内容で、座学・アイマスク体験を行いました。

見えない事を理解する第一歩

目を聞きながら折ることが難しいことを学びました。その後、二人一組になり3つのお菓子のなかから好きな味を選んでももらいました。

一人がアイマスク体験もう一人が説明者を体験し、どんな声掛け・説明をしてあげたらいいかをそれぞれ考えることができました。この体験を通し、目の見えない人の不便さや目が見えないからこそ抽象的な表現で説明せず、具体的に正確に伝えることの大切さを学びました。



言葉で伝える事の

ハッピーターン?

3つの味があるよ!

あれ? 折り方が違う~!



どの味が食べたい?

アイマスクしたまま

自分が見えない人が歩道をわたるうとしていたら、「青になったよ。」とこえをかけてあげたいです。自分ができることはしてあげたい。

自分に出れること

お菓子の名前を言ってから、好きな味を聞いて右や左、真ん中と言って教えてあげました。

友達が好きなものを選ぶために注意したこと

子ども達の感想

体験後の振り返りでも今日学んだことや、今後に活かしていきたいこと、視覚障害があることで困ることがあることなどに気が付くことができていました。
今後も本山町社会福祉協議会では福祉教育を一生懸命やっていきたいと思っています。

知ってますか?

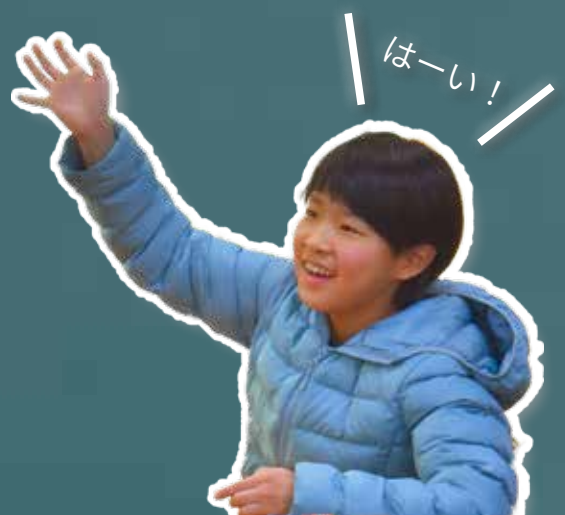


ヘルプカード

ヘルプカードを知っていますか?

援助が必要な方のためのマークです。

外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。このマークを見かけたら、電車内で席をゆずる。困っているようであれば、声をかける等、**思いやりのある行動**をお願いします。



高齢者の皆様と共に未来をつくる



新たな挑戦、次世代へつなぐー

合同会社さわもとは、本山町寺家地区でさわもと居宅介護支援事業所とデイサービス長老大学を運営しています。現在、13名の職員が働いており、高齢者に対し、必要な介護・生活相談等のサービスを提供しています。今回は、「デイサービス長老大学」について、代表の澤本洋介さんにお話をお伺いしました。

長老大学を始めたきっかけ

当時は、介護事業は「さわもと居宅介護支援事業所」のみ運営しており、高齢の方は、昼間自宅で過ごす時間が長くなる。昼夜逆転をしてしまいがよくあります。またご家族が介護をしている家庭では、介護

者と常に一緒にいることになり、お互いがストレスが溜まってしまいうケースもあります。その頃は、町内に1つしかデイサービスがなかったため、ご利用者も選びようがない。「デイに行きたい！」と思う方が「行きたい！」と思ってもらえ



合同会社さわもと 代表 澤本 洋介さん

デイサービスって？

デイサービス（通所介護事業所）は、要介護認定を受けた方が、通いながら自宅での生活を継続できるように、身体機能の維持や向上するために機能訓練をしたり、他者との交流を通して社会的孤立の解消や認知症予防を図るところです。また介護者（家族）の身体的・精神的負担の軽減を図る目的でも利用されます。

そのようなデイサービスを作れば高齢者の生活の質の改善に必ずつながるだろうし、選択肢のひとつとしてあればいいなと思います。長老大学を始めました。



(デイサービス長老大学)

長老大学の名前の由来は？

その頃、逆転のコンセプトとして「リバース○○」という言葉が流行っていました、リバーサポート（お年寄りに支えてもらう）を略して、「リバサポ高知（仮称）」とつけていましたが、あまりピンとこないとか、覚えにくいとか、これがなかなか不評で。（笑）

そんなとき、デイサービスを始めるにあたり、土佐山アカデミーで開催される過疎地域特化型の起業家養成プログラムに1年間参加してありました。その時の講師が「ナリワイをつくる」著者で次世代の自営業の実践と研究に取り組んでいる伊藤洋志さんでした、伊藤さんにデイサービスのコンセプトを伝えたら「長老大学だね」とポツリと言われ、「リバサポ高知」をすぐにやめて（笑）、なじみやすくわかりやすい「長老大学」という名前をいただきました。

先人の知恵から学ぶ

ご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、長老大学は「聞き書き介護」に取り組んでいます。

※このあたりでは、昔「ヤツメウナギ」の一種である「スナヤツメ」が沢山いました。

現在は絶滅危惧種ですが、汗見川でも吉野川でも沢山とれて、食したり、商売にして売ったりというお話をご利用者から聞き書きしました。その内容をネットに乗せたところ、県外の大学でヤツメウナギを研究している人から「ヤツメウナギの研究をしているが、スナヤツメを食べる文化があることを知らなかった！」と連絡があり、是非話を聞きたいと長老大学にお越しになって、そのご利用者から話を直接聞くことができました。長老大学は、高齢者の方々の知恵で若者を支えていただき、未来を創っていくというコンセプトにしていますので、まさにそれに向かう出来事であり、とてもうれしく感じました。

※2 ヤツメウナギ・・・ヤツメウナギは、無顎類で丸い口を持っているのが特徴でうなぎの口とは形状が異なります。体の形はよく似ていますが、生態系もヤツメウナギが他の魚へ寄生するのに対しうなぎにはそのような習性がありません。



チャレンジの先にある未来――

実は・・・。

この事業所を吉野に移転して、定員を13名から18名に拡大します。現在、手続きをしている最中なので、時期は未定なのですが、一人でも多くの方に長老大学を利用していただきたいと思っています。

それから、取り組んでいる「聞き書き」を何かしらの形にしていきたいなと思います。この間、聞き書き介護×アウトドアの思い出を冊子にすることができ、いよいよ博ではモンベルさんでも展示をさせていただきました。理想としては、こういった活動を通じて、高齢者の方々がもっている知恵や忘れ去られていく技術を形にしていきたいながら、未来をつくる活動をこれからも続けていきたいですね。

インタビューを快く受けてくれた長老大学の皆様、ご協力ありがとうございました。

住所：高知県長岡郡
本山町寺家13-4
TEL：0887-82-1126



心安らく場所から

生まれる自然な笑顔。



（※1）土佐山を拠点として「人が自然の一部として生きる文化をはぐくむ」というミッションの実現に向けて学びの場づくり、つながりづくり、文化・社会づくり等の事業を実施している



本山町社会福祉協議会
訪問介護事業所 サービス提供責任者

いわもと りの
岩本 理乃

「必要とされる
専門職に」

ホームヘルパーの仕事は、高齢の方や障害を持っている方の自宅に訪問し、利用する人が持つ能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むために、必要な機能を高めるための身体介助や家事の援助等専門的な支援をしています。

本山町社会福祉協議会訪問介護事業所では、ホームヘルパー（訪問介護員）として8名の方が働いており、今回は、日々ヘルパーとして活躍されているお二人にお話を伺いました。

仕事をしていて喜びはありますか？

喜びは沢山ありますよ。利用者本人ができる能力を限界だと思っ
ていても、私達が関わらせていた
だくことによって、前を向いてく
れることがあります。そんな場面
に出会ったときは、この仕事をし
ていて本当によかったと思いま
すね。ヘルパーの独りよがりでも
なく、自己満足でもなく、本人と一
緒に考え寄り添いながら、利用者
が自己決定する。その過程を通じ
て、同じ方向を向くことができる

この仕事は自分も成長させてくれますね。



(利用者に髭剃りをしている様子)

大変な事はありますか？

大変なことは沢山ありますが、深く考えすぎないようにしています。(笑) サービス提供責任者として、他のヘルパーを統率できているのか、また利用者を不安にさせていないかと迷うことはありますが、迷ったときは一緒に働く仲間
に必ず相談します。仲間と相談しながらチームで動くということは、困難なことも乗り越えていけると思っています。

大切にしている事は？

利用者本人のできる能力を最大限に引き出すことを意識しています。本人の意思を尊重しながら、

ヘルパー自身が行き過ぎた介助をしていないか常に自己点検しています。本人の意思を尊重するため
に信頼関係をきちんと築くためにも、利用者との距離間は大切だと思
います。



(月1回開催されているヘルパー会の様子)

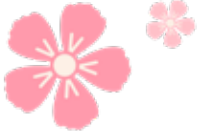
福祉の仕事を目指す人に対してのアドバイスなどあれば教えてください。

人相手の仕事なので、これが良いというアドバイスはないですが、やはり自分の気持ちは相手

に伝わります。いつも自分が笑顔で温かい気持ちを持ちながら親身になる姿勢は大切かもしれませんね。ヘルパーの仕事だけではなく、どんな仕事でもそうですが、仕事を覚え、慣れてきた頃は、特に自分を点検することをお勧めしたいですね。「初心を忘れず」相手の気持ちになって接することが大事だと思います。

今後の目標はありますか？

本山町社会福祉協議会のヘルパー事業所を利用される一人ひとりの方が、ヘルパーがあなたでよかったと思ってもらえる介護サービスを提供し続けることです。私だけでなく、ともに働くヘルパー全員が同じ方向を向き、社協ヘルパーは本山町の社会資源の一つというだけでなく社協で働く私達だからできることを探し続けていきたいと思っています。



本山町社会福祉協議会
訪問介護事業所 訪問介護員

きたやま り え こ
北山 理絵子

「心地よい在宅生活
のお手伝いを」



なぜヘルパーの仕事をしているのですか？

ありきたりで申し訳ないのですが…。単純に「人が好きだから」ですかね。(笑) 大変なこと多々

ありますが、やりがいのある仕事だなと自身思っています。「ありがとう」といわれると、自分がこの仕事を続けている理由がわかりますね。

若い世代に伝えたいことはありますか？

大変な仕事ですが、高齢の方が生活の中で、どういう困ったことがあるのかを知ってもらえたらいいですね。これからは家庭、学校だけではなく、地域全体の福祉教育が進んでいけば、だれもが自宅で安心して暮らすことができると思います。本人の在宅生活に寄り添い支援をしていく訪問介護(ヘルパー)って、やりがいのある仕事だと思いません。専門的な知識も必要ですが、それ以上に心も大切だと思うので、働きながら自分の心も育てることができると思っていますね。

今後の目標はありますか？

本山町社会福祉協議会のヘルパーとして、日々自己研鑽するとともに、「あそこのヘルパーはいいね。」と言ってもらえるように努力することです。

仕事以外にちょっとした一面をのぞき見

イチ押しの有名人は？
またその理由は？

松岡修三さん



人を育てるのが上手だと思えます。褒めることが本当上手だと思います。そして情熱的ですよね。熱い人を見ると自分自身もパワーがみなぎってきそうです。(岩本さん)

徳勝龍さん



優勝した瞬間も感動しましたが、人への感謝の気持ちをもっていながら、インタビューでは会場を笑いに誘うコメントしていました。素敵な人だなと思いました。(北山さん)

インタビューを快く受けくれたお二人は質問に対して終始、まじめに答えてくれる温かい雰囲気がありました。必要とされる専門職としてこれからも頑張ってください！インタビューへのご協力ありがとうございました！

私が、本山、住む理由

北山東 農林業従事

橋本 和明さん かずあき

引越し初日のこと。

沈下橋あたりで迷子になりました。通りがかったばあちゃんに道を尋ねたら、かなりな坂道なのに、自転車で先導して頂き、無事帰れました。

その親切さと、何より元氣さにびっくり。これはいい場所に来たなと確信しました。

10年ほど前、アルコール依存症に罹ってしまい、断酒会のおかげで酒を断ち、回復できました。東京暮らしがよくない、お酒を止め続けるためにも「生き方を変えよう」と思い、模索しているうちにたどりついたのが本山でした。

2年前、すぐ側で起きた土砂災害。速攻で、社協や役場の皆さんを始め多くの方々が

復旧のボランティアに駆けつけ、一緒に作業するうちに「ここに住むことが運命なんだ」と感じたことでした。

ここに70年以上続く、楽団「チェリー・オーケストラ」があることも驚きです。若い頃勉強したサクソスを何十年ぶりで引つ張り出して、仲間に入れてもらい楽しませてもらっています。やりたいことが次々と現れ、「神楽の復活」、「交響楽団を創る」、「老人ク

ラブ再開」、「里山システムの復活」、「柔道」そして何より大切な「断酒会の活動」。

本山に来て、後悔などあろうはずはありません。

「後悔などあろうはずはありません。」



本山一揆の舞台となった
滝山の絶景、
音楽を愛する男のロマン



ご協力ありがとうございました！

赤い羽根共同募金

今年度も10月1日から12月31日まで全国一斉に実施されました「赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動」では、戸別募金、法人募金、学校募金、職域募金他、多くの皆様にご協力いただき、ありがとうございました。皆様からいただいた募金の約70%が令和2年度配分金として交付され、町民の皆様の福祉に役立てられます。

令和元年度本山町の募金のご報告

下記のとおり皆様にご協力頂きました。

戸別募金	677,600円	学校募金	25,255円
法人募金	98,000円	個人募金	6,000円
職域募金	126,000円	歳末募金	52,700円
イベント募金	18,566円		
合計	1,004,121円		(R2.1.31 現在の状況)



(嶺北中学校)



(吉野小学校)



(本山小学校)

☆令和元年度に赤い羽根共同募金配分金の交付を受けた町内のボランティア団体☆

- ・どんぐりボランティア「本山の会」 ・ボランティア「じゃがいもの会」
- ・シルバー介護士「ふきのとう」 ・本山町老人クラブ連合会 ・本山町婦人会
- ・吉野ふれあい花壇 ・本山町社会福祉協議会



紙芝居サークル「もとやま」 厚生労働大臣より感謝状



日々の活動が評価されー
紙芝居サークル「もとやま」
は平成16年に設立され、現在
7名の会員で本山小学校、吉
野小学校、地域のミニデイを
はじめ、町内外のイベントで
公演をおこなっています。
今回、その活動が評価され、
厚生労働大臣から感謝状が贈
られました。会員のみなさん
は「これからもたくさんの人
の笑顔のために頑張りたい。」
と話していました。

僕の好きな物語。



この作品は、低学年の時に
聞いて楽しかった思い出の
ある作品です！



本山小学校6年生
越智景翔くん



新企画！社協職員紹介 第一弾は 柴田伝説！



【机上混乱！】

エピソード2

謙虚で誠実な人柄から、机上の混乱状態はなかなか想像できませんが、目に余る状況に、ある朝、お札を貼られてしまいました。「でも、どこに何があるかは頭に入っています！…さすがでございますっ！」



エピソード1

【浦島太郎の再来?!】

通勤途中、仰向けに苦しんでいる路肩の「亀」。悩んだ挙句、遅刻を覚悟で引き返し、ひっくり返してあげたそうです。時間に余裕が無い中、どんな小さな命でも慈しむ行動…心が洗われます。いつか恩返しにきてくれるかね^^)



社協勤務3年目
しばた なつ か
柴田 奈都香
(相談員)

エピソード3

【不思議なお弁当…】

毎日、自作のお弁当です。そのオリジナル感はハンパなく、素材がなにか判別できない日も。アジの干物がそのまま入っていた時は、のけぞってしまいました(笑) 色彩にこだわらないで、全体的に茶色いのも好感が持てます♡



エピソード4

【クチビルしまえるんです！】

あなたに見つめられるとドキドキします…派手さはないが整ったお顔立ち…ひとは、飾り気のない、裏表のない、ありのままの心美しいあなたに魅了されます。得意技がこれなんです。けど、歯乾きますよ。



日常生活自立支援事業や法人成年後見事業などの担当です。社会福祉士資格を持っていて、おもに相談業務をしています。

天皇陛下御即位記念植樹



天皇陛下御即位記念植樹・石碑

モンベルアウトドアヴィレッジ本山店 裏側



吉野
ながの ふさこ
長野 房子さん

今年度は天皇陛下御即位された記念として植樹、石碑を建立。文字を書いちゃったのは吉野の長野房子さんです。モンベルの裏に建てましたので、ぜひご覧ください。

老人クラブ 会員さん募集中！

おおむね 60 歳以上の方なら
どなたでも参加できます。

クラブに参加すると
友だちが増えます
新しい世界が広がります
知識や経験を活かす場があります
あなたもクラブに参加し、
仲間といっしょに
明日を実りあるものにしませんか



体験参加や一般（未加入）の高齢者を対象にした活動や事業に取り組むクラブや老連も増えています。
気軽に参加ください。

お問い合わせ先
本山町老人クラブ連合会
TEL：0887-76-2312



玉造温泉

☆ 輝け! もとやまっ子



吉野小学校 6年生

左：岡本 龍樹くん りゅうき 右：岡林 主磨くん かずま

自給自足で暮らす

岡本 りゅうき 龍樹くん

ぼくは将来自給自足で暮らしたいです。理由は、防災学習で地震が起きた時など食料の調達に苦労すると知ったので、自分でまかなえたらいいと思ったからです。

また食の安全性も不安です。自分で作る物を食べるのが一番安全だと思います。普段から、おじいちゃんとおばあちゃんの手伝いをしていて、作物が季節の変化によって成長していく様子を楽しめるのもいいなと思っています。

このような生活を送ることができたらいいと思うので、ぼくは農業をしたいと思っています。

国会議員になりたい

岡林 かずま 主磨くん

僕の夢は国会議員になることです。国会議員になってみんなが幸せにくらせる本山町にしたいです。毎日忙しく働いている母をみていると、母を含めた地域の方々の老後を明るくできるようにつとめたいです。

そのために、今の僕にできることは全教科の勉強をがんばったり、良い進学校や大学へ進み、たくさん勉強したいです。また国会議員は人から信頼が大事だと思うので、信頼を得るためにうそはつきません。

法人成年後見事業啓発イベント

人生のラストに「笑い」と「生きがい」を

1月27日に本山町プラチナセンターにて介護エィターテイナー石田竜生氏をお招きし、”成年後見制度への啓発も踏まえ、今後自分の人生について楽しく考える”をテーマにご講演を頂いた。様々な健康体操の紹介に、会場には笑いが絶え間なく響き渡っており、「こんなに笑ったのは久しぶりや〜」などの声も出ていた。

※成年後見制度・・・認知症、知的障害、精神障害等によって判断能力が低下した方に対して、法律に基づいて保護し、支援する制度です。

◆本山社協では、法人として後見人等を受任する法人成年後見事業を実施しています。